



### 《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999  
 いがまち図書室 (いがまち公民館内) ☎ 45-9122  
 島ヶ原図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291  
 阿山図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154  
 大山田図書室 (大山田公民館内) ☎ 47-1175  
 青山図書室 (青山公民館内) ☎ 52-1110

## 司書のおすすめ



### ■絵本

『虫ガール ほんとうにあったおはなし』  
 ソフィア・スペンサー/文、マーガレット・マクナ马拉/文、  
 ケラスコエット/絵  
 虫が大好きな女の子・ソフィアは、そのことが原因でいじめにあってしまいます。でもママが出した一通のメールが、ソフィアの境遇を大きく変えることに。ソフィア自身が書いたお話です。

### ■児童書

『おぶぎょうざさま』  
 ささき みお/作



### ■一般書

『動物の看護師さん』  
 保田 明恵/著



## 図書館 (室) からのお知らせ

### ◆としょかん周辺探検&調べ学習

【とき】 7月25日(土) 午前9時～正午頃  
 【集合場所】 国史跡 旧崇広堂  
 【内容】 上野図書館周辺の歴史施設を探検します。見学したり、職員の人の面白い話を聞いて、「調べたいこと探し」をしてもらいます。後日「調べたいこと」を調べる司書相談日(個別)を設けます。調べ学習レポートづくりにも挑戦します。  
 【対象者】 小学校4～6年生  
 【定員】 先着10人  
 【申込方法】 電話で上野図書館まで。  
 【申込期間】  
 7月11日(土) 午前9時～19日(日) 午後5時

### ◆郷土の歴史夜咄会

【とき】 7月17日(金) 午後6時～7時30分  
 【ところ】 伊賀市文化会館 多目的室  
 【テーマ】 「伊賀考」と岸勝明  
 【講師】 地域誌「伊賀百筆」編集長 北出 楯夫さん  
 状況により入場人数を制限する場合があります。

## 7月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
11日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会
	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
14日(火) 11:30～	青山図書室	おとなカフェ
15日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森(よもよも)
21日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
22日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
25日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会
8月2日(日) 10:30～	上野図書館	ことばで伝えるおはなし会(おはなしコト)
8月6日(木) 10:30～	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)

### ◆夜のとしょかん探検

【とき】 7月31日(金)  
 午後6時30分～(1時間30分程度)  
 【ところ】 上野図書館  
 【内容】 「夜のおはなし会」と閉館した夜の図書館を探検するイベントです。普段は、入れない書庫に入ることもできます。スタンプを集めたり、本探しをしたりして楽しみましょう。  
 【対象者】 小学生以下(保護者同伴)  
 【定員】 先着15組  
 【申込方法】 電話で上野図書館まで。  
 【申込受付開始日】  
 7月11日(土) 午前9時～



詳しい情報はこちら



背黒餅 (せえくろ餅)

背を黒く焦がした柔らかな餅生地は、伊賀産コシヒカリ、アコムモチを使用。白いザラメで炊きあげた北海道産小豆のこし餡はなめらかで、小豆の風味が豊か、かつ上品な甘さです。  
※全国菓子大博覧会「産業大賞」受賞



つばや菓子舗 辻 喜仁さん  
子舗は、旧伊賀街道平田宿で明治39年から和菓子を作り続けています。

疫病退散を本義とする祇園祭(平田)に奉納される背黒餅は、伊賀弁で「せえくろ」と呼ばれる郷土菓子です。陽に焼けた黒い背(背)は健康の証とされ、その姿をかたどった餅を作り奉納するようになってから、地域では疫病を遠ざけることができたという言い伝えがあります。

この夏、コロナ禍を乗り越えるために護符風の特別パッケージの背黒餅を、数量限定で販売します。



【問い合わせ】 商工労働課  
22・96669 FAX 22・96695

「ウィークリー伊賀市」でも見られるよ！  
【放送期間】

7月6日(月)～12日(日)



小・中学生のためのコラムです  
こども広場  
「どうして分別しないとイケないの？」

■分析調査の内訳 (伊賀北部)

	調査した量 (kg)	正しく分別された量 (kg)	適正率 (%)
上野支所管内	363.21	330.28	90.93
伊賀支所管内	50.65	36.90	72.85
島ヶ原支所管内	40.26	37.55	93.27
阿山支所管内	54.05	52.65	97.41
大山田支所管内	50.65	47.15	93.09
伊賀北部の合計	558.82	504.53	90.28

※伊賀支所管内は、紙類や硬質プラスチックが燃えるごみとして、多く出されていたため、適正率が低くなっています。

■燃えるごみに混ざっていたその他のごみ

種類	内訳
紙類	新聞・広告・ダンボールなど
容器包装プラ	汚れのない容器包装プラ
衣類・布	衣類・タオルなど
その他	ペットボトル・硬質プラなど

せん。わた。私たちが「ごみ」を分別することは、二度と使えないものとして捨ててしまうの

ごみの中には、もう一度資源として使えるものがたくさんあります。使い終わったびんは新しいびんに、使い終わったペットボトルは新しく繊維やトレーに生まれ変わらせること(リサイクル)ができます。しかし\*分別すれば資源になるごみも、分別しないで「燃えるごみ」や「燃えないごみ」として出すと、すべてが燃やされたり埋め立てられ、生まれ変わらせることができません。

か、資源としてもう一度生まれ変わらせるかを決めることです。資源としてもう一度生まれ変わらせるためには、決められた分別方法に従って正しく分ける必要があります。そこで、市では2019年度に燃えるごみの出し方の実態を調査しました。限りある資源を今後ずっと使っていくためには、ごみを減らし、きちんと分別をして、資源ごみをリサイクルすることが大切です。

\*分別：種類によって分けること  
【問い合わせ】 廃棄物対策課  
22・10550 FAX 22・25755